



第2回農業体験学習 ～能代市立淳城西小学校 5年生～

年4回行われる2回目の農業体験学習が6月11日開催され「さつまいも」と「かぼちゃ」の苗を定植しました。女性部佐々木部長から「さつまいも」を定植する際、黒マルチに葉が抵触しないよう説明を受けると、児童らは言われた通り慎重にやさしく定植していました。

作業終了後、1回目（4月23日開催）に定植した「白神ねぎ」と「じゃがいも」の成長度合いを観察。「先生！花の色違うよ」と品種によって異なる花の色を咲かす「じゃがいも」の特色に気づく児童も。

女性部佐々木部長は「年4回の体験学習を通して農業の楽しさ、大変さ、有難さを学んでくれたらと思う。」と話します。

次回の開催はいよいよじゃがいもの収穫。この日体験学習を終えた児童らは次回の収穫を待ち遠しそうにバスに乗り込み学校に戻っていきました。



大事に苗を植えました。



4月に植えたじゃがいもが大きくなったね。

地場産使ってさくらもち作り ～藤里町立藤里小学校 家庭クラブ～



さくらもちの臭いに誘われて校長先生も見学に来ました。

女性部藤里支部は食農教育活動の一環として、6月19日に藤里小学校の家庭クラブに所属する6年生9名を対象に、地元産の材料を使った“さくらもち”作り教室を開催し、藤原支部長他2名の女性部員が講師役となり手本を見せながら楽しげにさくらもちを作りました。

試食を終えた児童からは「藤原さんのアンコの甘さと桜の葉の塩加減がマッチしておいしかった」「思ったより簡単に出来た。家でも作ってみたい」と児童らも満足した様子でした。

作ったさくらもちを持ち帰り用に1つと、残りは大好きな先生達に差し入れのため職員室へ。㊦「家庭クラブで作りました。食べてください」㊧「わあ～すご～い。お店にあるのみたい！いくらですか？」㊨「500円で～す」㊩「高～い（笑）」明るく楽しげな笑い声が職員室中に響きわたりました。



残りは先生達に差し入れ？販売？

今後の活動計画確認 ～女性部藤里支部 班長会議～

女性部藤里支部班長会議が6月13日に22名が参加し開催されました。今後の活動計画等について確認した後、Aコープ商品を利用した料理講習会を実施。大麦の恵みのミネストローネや健康ドーナツ4品目を作りました。

女性部員の無駄のない動きによりあっという間に、調理室内は食欲そそる香りが立ちこめました。作った4種の料理を会食後、みんなで介護予防運動と題して自宅内で行った軽体操を楽しみました。

料理講習会メモ

みなさんご存知でしたか？計量スプーンってだいたい3個セットになっているかと思えます。
一番大きいスプーンが大さじ（15cc） 2番目が小さじ（5cc）
一番小さいスプーンが小さじ1/2（2.5cc）です。よく一番小さいのを小さじと誤解される方もいるそうです。お見知りおき

料理名人たちが協力し合えば怖いものなし



お腹ふくれたあとはみんなで軽体操